

第 14 回「私の願い聞いてよ」町民アンケート（2015 年 12 月実施）にいただいたご意見
（誹謗中傷・政策以外に対するご意見は除きます）

○国際テロ等が海外で起こっているの、海外への修学旅行は、心配なので希望しません。パスポートをつくるのにもお金や手間がかかります。京都やお城などにいけば、たくさんの外国人がいるので、そういうところに行って、勉強した語学力を使うことでもいいのかな。と思います。国内の世界遺産へ行くことでもよいと思います。

給食費を無料にして、今よりさらに給食の質が下がらないか心配です。いまでも給食にかける費用がすくないため、給食の幅が広がらないと聞いたことがあります。

親がいる田尻町に引っ越してきました。家もすでに建てたため、すでに住んでいる人にも優遇を受けられることも考えてほしいです。

（吉見 30代）

○予算があればいいと思うが、よく考えて。給食費の無料化はいいと思う。栄養士が変わってからあまり給食内容がよくない。修学旅行は、世界的に治安が悪いので、考えもの。ゴミ袋はいいと思う。生活保護が受けにくくなっていると聞くが、どうなっているの。

（嘉祥寺 女 50代）

○給食は、量・品数が少ないので、給食費はいまのままでいいので、予算を増やして、子どもが満足いく内容にしてほしい。

いまの沖縄の教育も継続しつつ、海外の中学生はどのような教育・生活を行っているのか、体験させたい。

（吉見 女 40代）

○今の地区会は、祭りだけの活動であり、地区会は自主団体であり、地区会加入率の向上は、地区会で考えるべきこと。また、ゴミ袋の件については、地区会に家庭の事情で加入できない人もいる、隣の泉南市では、平成 28 年度から、3 世代同居等支援のための固定資産税特別措置の創設が実施されます。ぜひ、本町でも別の形でもよい。

（吉見 男 70 以上）

○給食費については、収入があって払える家は親が払うべき。修学旅行の費用が、払えない家の子どものことも考えて決めてほしい。

住宅の新築については、親と同居する場合のみ考えてもよいと思う。

（嘉祥寺 女 70 以上）

○修学旅行を海外へと言うのは、今の国際情勢からするととても不安があります。いままでどうり沖縄で戦争のことをしっかりと学ぶべきだと思います。

（吉見 女 40代）

○下水道の基本料金無料を希望
(嘉祥寺 女 30代)

○中学校の修学旅行を海外への件について、経済的に裕福な家庭はいいでしょうが、そうでない父兄は負担になると思います。
(女 70以上)

○10%減税は、法的違反で実行は無理ではないか。
給食の無料化は、教育上よろしくないように思います。食に関しては、せめて3割負担が妥当だと思います。
(嘉祥寺 女 70以上)

○インフルエンザの予防接種は、義務教育終了までの希望者に無料化してほしい。
国際感覚を育成するのは、田尻町に住んでいる外国の方との交流を盛んにするといいと思う。国内の文化など学ぶべきところがたくさんあると思うので、海外への修学旅行はする必要はない。
(吉見 30代)

○後期高齢者も年金は下がり、引かれる保険料等は年々あがります。この件も考えてほしいと思います。
(りんくう 女 70以上)

○町税が現収となれば、その分、補助金を獲得できるのか。地区会の有様を足下から考えねば。ゴミ袋無料と加入率向上は比例しない。優遇策は、どこからこんな発想ができるのか、なにごとにおいても無料ほど安値で愚かなことはない。国際感覚の育成は、普段の日常生活が大事。まずはその取り組みを。
(嘉祥寺 女 60代)

○減税はいいと思うが、収入格差があるため、税のかかる最低が10%で400万円ほど、最高が2%で800万円以上ほどにすればよい。
修学旅行の海外へは高校から。
(嘉祥寺 60代)

○役場のふれ愛センターの合同化、一カ所になってほしい。
(嘉祥寺 男 70以上)

○子どもがいない。もてなかつた者への配慮はどうなっていますか。いつも家族ありきで考えているみたい。孤独を感じる1人の生活者はどうしたらよいですか。
(りんくう 女 50代)

- 防災体育館について、いつどこに建設するのか、すぐに発表すべき。
- 治安が悪くて不安が大きいため、修学旅行は国内が好ましい。もっと日本のことを勉強してほしい。
- (吉見 女 60代)
- 府道の夜間照明をもう少し考えてほしい。
- (嘉祥寺 70以上)
- 田尻町のために頑張ってください。
- (りんくう 男 40代)
- 海外の就学旅行は心配。
- (嘉祥寺 女 60代)
- 就学旅行 海外へは心配。
お墓にゴミ箱をおいてほしい。
- (嘉祥寺 女 70以上)
- 非課税世帯には恩恵がない。ゴミ袋を無料にすると
かえってゴミ量が増えるのでは、と思います。
配布方法も班長さんに負担がかかる。
- (吉見 女 50代)
- 幼稚園料金が高くなるそうですがあ、なぜか。下がるのが本当ではないでしょうか。
- (嘉祥寺 男 70以上)
- (女 70以上)
- ゴミ袋配布は、地区会か連合会のお金で配布すればよい。祭りのときの飲食費を削って
会員に還元すべきだ。
役場で転入手続きをしにきた人に地区会加入の案内とゴミ袋をプレゼントするよう
にしたらいい。
- (吉見 女 60代)
- 国民年金で生活している人は苦しいと思うので、もう少しその人たちの負担を軽くする
法案を考えてほしい。(吉見 女 50代)

○町民税 10 %減税には賛成です。ゴミ袋の無料配布はうれしいですが、それによりゴミ量が増えてしまうのでは、と心配です。

 プラごみ等の分別が減るのではないのでしょうか。

地区会の加入が重要なのか、ごみの減量が重要なのか、主軸をはっきりさせる必要があります。

給食費の無料化も早急に実現してほしいです。

（りんくう 女 40代）

○駅前から春日神社に至る道路の拡張工事に道筋をつけてほしい。

（吉見 男 70以上）

○町民の1人として6項目に「大賛成」です。

ただし実行するために①予算がありますか、②支出課題の削減ができますか。

（吉見 70以上）

○教育の現場からでている話でしょうか。町長が変わるたびに振り回されるおそれがあるのでは。就学旅行にむけての事前学習は、入学時点から始まっている。国際感覚も大事ですが、沖縄の現状に直にふれてもらいたいと思います。

○中学校の修学旅行は海外もいいとは思いますが、金額が問題だと思います。積み立てをするのだと思いますが、生活面で苦しい家庭もあるのではないのでしょうか。

（吉見 女 60代）

○国際感覚を育成するのなら、別に修学旅行を海外にする必要はないと思います。海外研修やホームステイなどいくらでも手はあります。修学旅行で費用をかけるなら、クラブ活動費に試合や遠征でかかる交通費等の費用を盛り込んでもらいたいと思います。

家庭によりその費用を出せないため、子どもたちが試合にいけないうところもあると聞いています。中学校は義務教育であるのなら、そういう格差をなくすべきだと思います。いまの田尻中学校は、クラブ活動に力をいれすぎでは。

生徒すべてがアスリートではない。体を鍛える教育より、心を鍛える教育をお願いしたいと思います。

（吉見 男 40代）

○中学生での海外旅行は早すぎる。また親の負担が大きいと思う。国内でもまだまだ知らない場所や文化もあるので、国際感覚が必要なら交流センターを利用したらどうですか。

（嘉祥寺 女 50代）

○桜を含め、緑を増やす。空き地利用、駅前道路の拡幅。

（嘉祥寺 70以上）

○子育て世代には本当に助かる公約だと思います。是非、実現していただけますようお願いいたします。

(吉見 40代)

○ごみ袋の配布は、地区会に加入していない家でも全家庭にごみ袋はあげればいいと思います。

これからも十分目配りして、子や孫につけや落胆をさせないような政策をお願いします。

(嘉祥寺 女 70以上)

○田尻町の将来を背ってたつ若い世代には、ぜひとも国際的なセンスを身につけ、語学力をうんと高めてもらわなければならない。また関西空港と関連して、税金を受け取っている田尻町は、もっと空港を日常的に活用し、応援し連携を密にしていかなければならないところであるが、住民や町政当局側の人々も日常的には空港とまったく無縁な生活をしている。もっと関空を利用する事業を考えるべきである。

町全体が国際的に啓発されてしかるべきである。

(吉見 男 70以上)

○テロなどが心配。

(吉見 女 40代)

○自分の子どもはしっかり働いて行政に頼らないように育てる。子育てにあまりにも助成することはよくない。

○町民税非課税者にはメリットがないので、医療補助や住宅補助のほうがよいと思います。

田尻町内の親または自分の家を修理した場合に半額補助をしてはどうでしょうか。

(吉見 男 50代)

○高齢者の健康寿命のための、政策が必要。英語教育の充実の方がよい。

町営住宅の充実、増築が必要。

(吉見 男 60代)

○街灯について、防犯対策のため芝生前からりんくうに向けての歩道が暗い。遊歩道も暗く危険です。

町内に耳鼻科があればよいと思う。

(りんくう 男 50代)

○無料化ではなく、その分のお金をもっと有効につかってほしい。中学校の修学旅行は沖繩がいいと思う。

○英検を無料で受験させるだけでなく、英語に興味をもてるように人を入れて、お金をかけて、レッスンしてほしい。

(吉見 女 40代)

○中学校の修学旅行は国内がいいと思う。

(りんくう 女 70 以上)

○子ども支援を充実させる。

(嘉祥寺 女 30 代)

○墓地の整理をコンパクトに。永大供養形式にすること。田園の耕地整理を町主体で行うこと。

岬町は、老人対策に成果をあげている。

(吉見 男 70 以上)

○インフルエンザは、中学校卒業までにしてほしい。

(男 50 代)

○子どもがいる人ばかりを優遇して、中間の世代や子育てに関係ない人は、負担ばかり増えるのはおかしい。私は子育て中だが、やりすぎだと思う。

もっとみんな平等に補助したほうがいいと思う。(無記入)

○国際化というが、まず日本人として、きちんと日本のことを教えるべき。

(嘉祥寺 女 30 代)

○もっとふれ愛センターを活用してほしい。せっかく高い建物を建てたのに今は、活用されずに寂れた感じでもったいないです。

(嘉祥寺 女 40 代)

○ごみ袋の配布は絶対反対です。ごみが増えそうです。

(吉見 40 代)

○費用をかける施策には多くの人にできるだけ公平に。海外へ行くのには、当然お金も多くかかるし、そのお金をつくのは苦勞して働くことをいう教育を大切にしてもらいたい。海外へ目を向ける前に先ず、日本の文化をとりたい。例えば、毎年行われている公民館まつり、昨年、開催した私の個展など、どれだけの小中学生が来たか。もっと身近な文化に目を向けるべき。公金は大切に使うべき。

(嘉祥寺 男 60 代)

○住みよい環境にすることで、町民の人口も増え、補えると思う。

(嘉祥寺 女 70 以上)

○ごみ袋の配布は、新規のみ無料ではなしに、全加入者に無料としていただきたい。

優遇策は、子どもが田尻町に移住してくれるのか。

(嘉祥寺 男 60代)

○小中学校、とくに中学校の設備が、他の市町村と比べるとかなりひどいので、早急に対応していただきたいです。トイレが各階にない。3階から1階まで行かなければならない。更衣室・部室が整備されていないので、真夏でも制服の下に体操服を着てゆき、一日中授業を受けている。このような学校は他にないと思います。運動場も小学校と共用するのは無理があります。

中学校を移転してほしいです。

目先の住民税の減税や給食の無償化などのパフォーマンスに走るのではなく、ずっとこれから先の田尻町を考えると中学校の設備を充実させて、当たり前の学校生活が送れるようにしていただきたいです。

防災の体育館をつくる前にまず学校ではないでしょうか。学校は災害時の避難所としても使えます。

インフルエンザの予防接種はしていない人もいます。

修学旅行は保護者の負担や海外の治安を考えると国内で十分です。ごみ袋の配布は、よくわからないことに地区会費を使われるのなら、ごみ袋をもらった方がましです。優遇策は、こんなことをしなくても田尻町は人気があるので、家は建つと思う。古くから住んでいる人を優遇するだけのよくないことだと思う。

(吉見 女 40代)

○住民税減税については、住民が平等に減税となり、暮らしに余裕ができることで豊かになる。給食費については、子どもの扶養義務は親にあり、給食費を払うことは当たり前のことである。インフルエンザは、会社でも社員の健康の一環として、補助があり、町として子どもの健康のため、一部補助金を出すことには賛成。中学で海外に行くことより、有益となることはほぼない。有益となる必要な子どもに補助金を出すべき。ごみ袋は、ごみを出すところが必要な分にはたいして購入すればよいこと。ごみの少ないところに過剰に配布することは、ムダである。

優遇策はナンセンス、その考えは新たに田尻町に住みたいと思う人にたいして失礼。前から住んでいる人のみ優遇するという差別。

(りんくう 男 40代)

○税金を10%減税することで、少しでも救われる反面、サービス業に従事している人への保育時間の拡大やその他のサービス拡充のための予算確保も大切ではないのか。京都ではもう30年以上前から中学校も給食になっているし、支払いの問題がマスコミにあがるのなら、アレルギー対応に注意しつつ無料化にし、子ども親の金銭事情と関係なく、保護するべし。予防接種は、あくまで自由として実質無料化がよいのでは。

また、大勢の対策ではなく、難病となった子どもへの

対策をすすめてくれるとうれしい。大病院に平日学校を休んでいくのは、学校の勉強にも

影響するし大変です。修学旅行は、他校で海外へ行くのをみかけるが、出発から帰宅までをケアできるのか、心配。行きはフォローしているが、帰りは自由という学校をたくさん見かけます。帰りが油断していて一番危険です。

ごみ袋の配布は、まずはこの町ですと暮らしている人と転入している人の交流を図ることが重要です。

そのおまけとしての無料配布はありだと思います。

ごみ減量のための、有料化とは相反すると思います。

優遇は、現地在住の優遇は、他地域からの流入者が疎外感を感じます。おらがまちは大切ですが、新しい人の受け入れに寛容でない町はいずれ廃れます。畑の野焼きが心配で、洗濯物が干せません。日曜日を指定するなど、互いが暮らしやすいようにしてほしい。

(吉見 男 40代)

○収入に見合っていれば、減税は不要だと思う。子どもの貧困問題より、長期休暇中の食事が課題である。

予防接種は、流行させないようにするためにいいと思う。修学旅行はまずは日本を知ること。優遇でなくても誰もが、住みたいと思う街づくりを目指す方がよい。

(嘉祥寺 女 30代)

○地区会への加入の仕方がわからない。そういう人たちはどうすればいいのか。田尻町に親がいない人が住宅を新築するときはどうなるのか。不公平ではないですか。

(吉見 女 40代)

○町民税の減税はいいと思うが、税収がすくなくなるのでは。給食費は払うのが当たり前なのだが、払えない人がいるのかなあ。海外もいいけれど、国内でも国際感覚を育成できるのでは。無料配布は加入者と不加入者との差があってもいいのかな、と思う。

いままでも、町から他市町村に行っても帰ってきているので別にいらないので、他市町村の人が入ってこれないのでは。

(吉見 女 60代)

○低所得者には優遇があるとは思えない。給食費の無料化は親としての意識を薄れることになるのではと思う。高校がそうなので、中学校でそこまでする必要があるのかなあ、と思う。ごみ袋の無料配布は大賛成。優遇策は公正さに欠ける。親のない方には、とんでもない公約だと思う。

(嘉祥寺 女 60代)

○修学旅行については、まず日本文化を学ぶべきでは。自国の文化を知ってこそ、国際社会で通用できる人になります。希望者のみ夏休みの短期のフォームステイプログラムを提供してはどうか。親がいる人に新築優遇策について、とても魅力的な街なので他の土地から人を集められる。移住したくなるような優遇策を高じてほしい。いま家を購入するか、迷っているが、私のように田尻町に親族がいないものとしては、近隣の市町村と比較した

ときにもったいない政策だと思う。ごみ袋について、ごみ袋くらい自分で購入できる他のことに税金をつかってほしい。

(りんくう 女 20代)

○地区会加入率を向上するためにもっとPRし、地区会のしていることの改善などもPRすべき。住宅新築の件は、全般に講じるべきだと思う。

(りんくう 男 60代)

○まずは英語の勉強をすること、親がいなくてもよい(吉見 男 60代)